

「チャレンジ」事業計画書

年 月 日

(申込者) 住 所

会社名

代表者

印

電 話 ()

資金の内容

_____ に要する資金を

産業力強化融資として申し込むため、この事業計画書を提出します。

また、下記の添付書類も併せて提出します。(ただし、該当するものがある場合のみ)

*添付書類 (該当するものに○印)

<input type="checkbox"/>	法に基づく事業計画の申請書及び承認書の写し
<input type="checkbox"/>	特許・意匠権の出願申請及び特許公報等の写し
<input type="checkbox"/>	「認証保育所認証書」の写し
<input type="checkbox"/>	都等実施事業の受賞・認定・登録書等の写し等
<input type="checkbox"/>	助成金(補助金)の申請書及び交付決定書の写し

注1 この計画書は、融資申込時に金融機関等へ提出してください。
(金融機関等を経由して東京信用保証協会に送付されます。)

注2 上記の添付書類を併せて提出した場合は、
計画書の「2 事業の内容」の記載を省略することができます。

受 付 機 関 記 入 欄		保 証 協 会 記 入 欄	
(受付月日)	(受付機関名)	(受付月日)	(担当・内定)
			千円

1 事業計画

様式：「チャレンジ」 全4ページ

(1) 申込企業の概要

企 業 名	業種及び主要製品	資 本 金	従業員数	創 業
		千円	人	年 月

(2) 事業計画全体のスケジュール・実施内容・所要資金の概要

期 間	実 施 内 容	所 要 資 金	うち融資申込分
年 月～ 年 月		千円	千円
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
合 計		千円	千円

* 必要に応じ、詳細な事業計画書を添付のこと

(3) 申込事業に係る資金計画

支 出 計 画		資 金 調 達 計 画	
設 備 費	千円	融 資 申 込	千円
仕入資金		そ の 他 借 入	
外 注 費		補 助 金 等	
人 件 費		自 己 資 金	
そ の 他		そ の 他	
合 計		合 計	

(4) 損益計画

(千円)

	販売開始初年度 (/ ~ /)			販売開始2年度 (/ ~ /)		
	従前製品 売上	新たな 製品売上	合 計	従前製品 売上	新たな 製品売上	合 計
売上高						
経常利益						

* 新製品・新サービス等を販売開始するなどの予定が無い場合は、「新たな製品売上」欄の記入は不要。

(5) 導入設備の内訳（融資申込分）

機 械 名	用 途 ・ 機 能	所要額 (千円 / 1台 × 台)

* カタログ・見積書を添付のこと

(6) その他

連 絡 先	(担当部署) (氏名) (電話)
事 業 の 実 施 場 所	(住所) 都 道 府 県 区 市 町 村
外 部 指 導 協 力 者 等	
工 業 所 有 権	(種類) 特許権・意匠権・実用新案権 を 出願中・登録済 (出願申請・特許公報等の写しを添付のこと) (出願・登録年月日) 年 月 日・(番号)
公 的 機 関 の 助 成 ・ 融 資	(機関名) (制度名) (助成・融資年度) 年度 (助成金の場合、交付決定書の写しを添付のこと)

2 事業の内容

様式：「チャレンジ」 全4ページ

- (1) 申込事業を実施するに至った、現在の技術・製品・サービス・事業システム等の状況及び問題点

- (2) 上記(1)の状況や問題点を改善・解決するために、申込者が取ろうとする方法・手段
(その方法や手段を用いる必要性や重要性などもできるだけ詳細に)

- (3) 上記(2)の方法・手段によって取り組む具体的な内容（新技術・新製品等の研究開発を伴う場合は、その新規性等をできるだけ詳細に）及びそれによって期待される成果

- (4) 今後の市場開拓の方法（技術・製品の開発等を行う場合）及び成果を活用した事業展開の方向性

* 必要に応じ、資料・写真等を添付のこと

* この欄に書ききれない場合は、適宜、別紙に記載し添付のこと